



心をひとつに 卒業式へ

卒業式の予行練習を行いました。卒業生も在校生も、本番さながらの緊張感の中で、一つ一つの動きや言葉に心を込め、真剣に取り組む姿が大変印象的でした。呼びかけや歌声からは、これまでの学校生活で積み重ねてきた思いが伝わり、胸が熱くなる場面も多く見られました。特に、心のこもった歌声は素晴らしく、会場全体を温かい雰囲気包み込んでいました。在校生にとっても、卒業生の姿から多くを学ぶ貴重な機会となりました。本番では、さらに心のこもった感動的な式になることでしょう。卒業式はいよいよ3月24日です。

人の心を守る人に -いじめ0ゼロ集会-

「いじめ0」全校集会を行いました。今回は、「いじめは決して許されないこと」、そして、もし自分がいじめを受けたときには、勇気を出してSOSを出すことの大切さについて学びました。私は、アンパンマンの話を通して、「人の心を守る人になってほしい」と伝えました。

困っている友達に気付き、声をかけることも大切な一歩です。安心して笑顔で過ごせる学校を目指し、みんなで勇気ある一歩を踏み出してほしいと思います。



6年生が寸劇を通して、相談の仕方を教えてくれました

情報と向き合う力を育てよう

情報モラルについて、発達段階に応じて学びました。

1・2年生は「約束を守り自分を守る」ことを大切に、個人情報や利用時間を学習。3・4年生は「相手の気持ちを考える」ことを大切にし、言葉づかいや情報の扱い方を考えました。5・6年生は「責任ある発信」を中心柱に、著作権やネットいじめ、情報の真偽について学び、理解を深めました。



全校で情報モラル学習を行いました

自ら学び、ともに高め合う複式学級へ 一次年度に向けて-

次年度に向けて、2・3年生の複式学級では新しい学習の形を意識した取組を進めています。国語と算数は教室の前後に分かれて学習し、教師がつかない時間には自分で考え、友達と伝え合いながら理解を深めています。体育などは合同で行い、上学年が手本となる姿も見られます。複式ならではのよさを生かし、主体的に学ぶ力の育成を目指していきたいと考えています。



1・2年生では次年度の複式指導に慣れるため、複式の授業形態で学習を積み重ねています

春を迎える一歩

笑顔あふれる新入生体験入学

新入生体験入学にあわせて保護者説明会を開催しました。説明会では「親の学びプログラム」を通して、保護者の方々同士がこやかに語り合う姿が見られ、入学前の不安も和らいだ様子でした。学校からは、4月までの準備や心構えについてお願いしました。子どもたちは在校生との交流を楽しみ、校内に笑顔があふれました。

春の訪れとともに始まる新しい学校生活。4月が今から待ち遠しい一日となりました。



親の学びプログラムにこやかに談笑



1年生との交流では「ポッチャ」や「折り紙」で楽しみました



5年生との交流でもで大盛り上がり

雨でも楽しい校内遠足

楽しみにしていたお別れ遠足でしたが、あいにくの雨で校内遠足になりました。5年生が考えてくれたレクリエーションをみんなで楽しみ、「じゃんけん列車」や「だるまさんが転んだ」でとても盛り上がりました。昼食は縦割り班ごとに好きな場所を選んでお弁当を食べました。「校長室で食べたい」という班もあり、一緒におしゃべりをしながら楽しい時間を過ごしました。雨でも思い出に残る一日となりました。



PTA総会へのご参加ありがとうございました

今年度最後の授業参観後にPTA総会を開催し、多くの保護者の皆様にご参加いただきました。事業報告や会計報告、今後の提案について説明があり、承認されました。

また、新年度役員承認が行われ、新旧役員より挨拶がありました。長年にわたり学校の活動を支えてくださり、今回で卒業される保護者の皆様には、感謝の気持ちを込めて大きな拍手が送られました。

ご多用の中ご参加いただき、ありがとうございました。



読み聞かせボランティアの皆様へ感謝を込めて

今年度も、読み聞かせボランティアとして藤原さん、青山さん、山田さんのお三方に大変お世話になりました。子どもたちは物語の世界に引き込まれ、笑ったり驚いたりしながら夢中で聞いていました。

最後には感謝の気持ちを込めて、手紙と花を贈りました。温かな読み聞かせに支えられた一年間に、心より感謝申し上げます。



藤原さん、青山さん、山田さん
1年間ありがとうございました

校長からの言葉

ひとくらは
「人と比べるのではなく
きのうの自分と比べよ」

卒業式・修了式を前に、この一年で見せてくれた一人一人のよさや成長を大変うれしく思います。

「人と比べるのではなく、昨日の自分と比べよ」という言葉のように、自分のよさを大切にしながら歩いていくことが大切です。

これからも自分らしさを大切に、自信をもって未来へ進んでほしいと願っています。